

第1回

古文

確認テスト

確認テスト

第1回

古文

問一 次の各動詞の活用の種類（行 活用）を書きなさい。また、活用表（語幹、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形）を書きなさい。ただし、仮名で書くこと。

1、笑ふ（活用の種類）

語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形

2、見る（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

3、悔ゆ（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

4、来（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

5、おはす（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

6、死ぬ（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

問二 次の各形容詞・形容動詞の活用の種類を書きなさい。また、活用表を書きなさい。

1、なし（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

2、いみじ（活用の種類）

--	--	--	--	--	--	--

3、うつくし (活用の種類)

4、きよげなり (活用の種類)

5、あはれなり (活用の種類)

問三 次の傍線部の活用形を書きなさい。

・春はあけぼの。やうやう白くなりゆく止際、すこし明かりて、

・つねづねなるままに、ひべらし硯にむかひて、心たつひひゆへみこなごしとよき

・いつれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひける中に、いとやむじとなき際にはあらぬ
が、

・ものの音は遠きまされり鳥すら遙かに聞けば、をかしかりけり。

・前裁の中にかくれみて、河内へいぬる顔にて見れば、